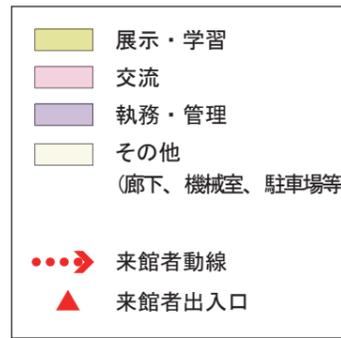


■ 展示・学習ゾーンについて【地下1階】

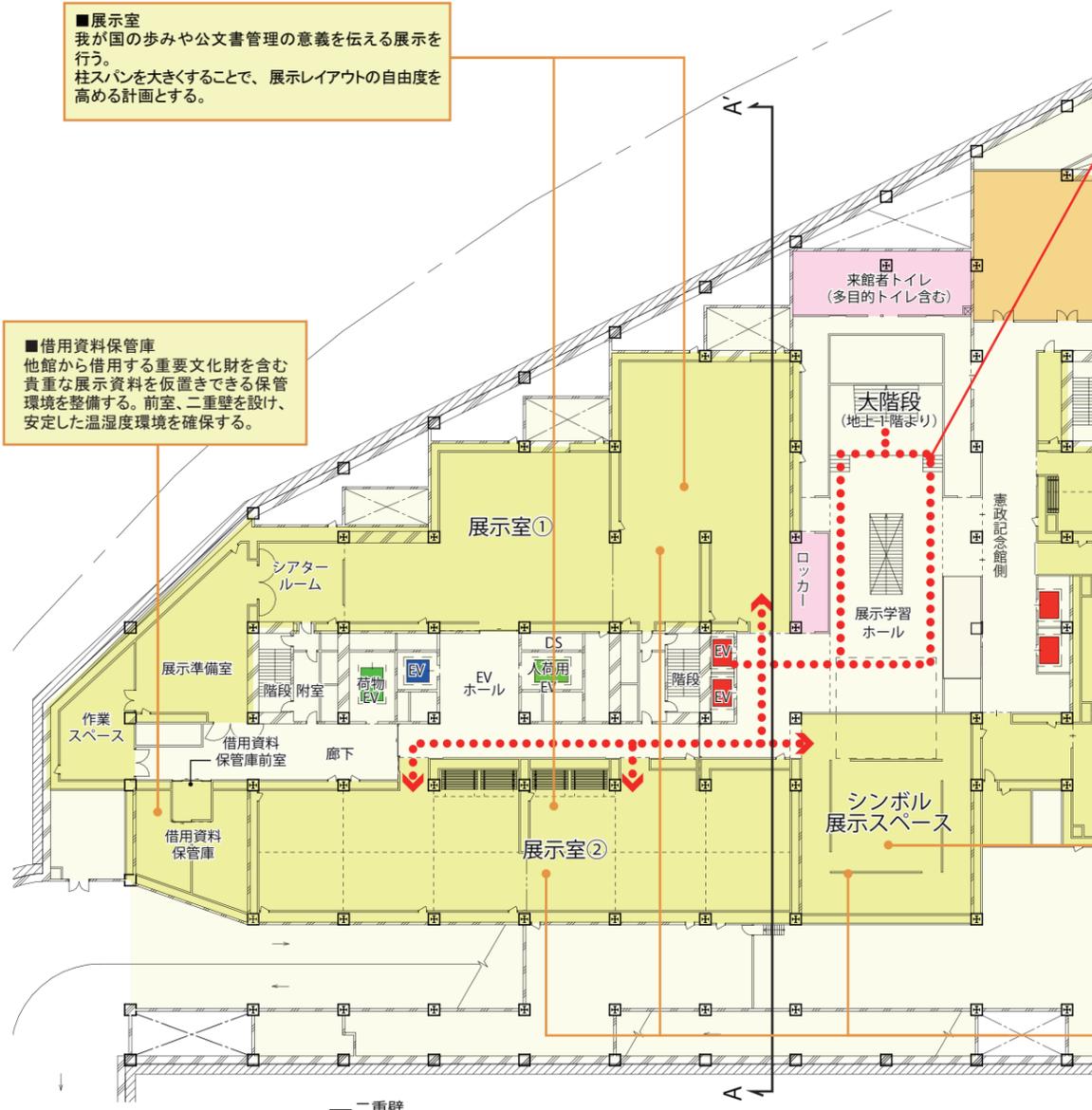
- 各展示室の出入口は中央の大階段から下りたホールに隣接させ、わかりやすいアプローチとする。特に、大階段正面には我が国の歩みをたどる上での象徴的な文書を展示するスペースを配置する。
- 展示室等は、重要文化財を含む貴重な資料を展示できるよう、適切な温湿度環境を確保するとともに、先端技術を活用した展示が可能となるよう、フレキシブルな空間とする。
- 学習機能として、1階に体験支援室を計画する。

<凡例>



<主な諸室>

| 機能/室名 | 計画面積(11/5時点) ()内は現状 ※専用の室が無い場合は「-」と記載 | | 仕上・性能等 |
|--------------|--|--------------|---|
| シンボル展示スペース | 310㎡ | 1850㎡ (420㎡) | 床:天然木化粧複合フローリング 壁:せつこうボードのうえ壁紙 天井:ロックウール化粧吸音板 天井高さ:5m程度 2重壁設置 恒温恒湿空調(季節変動許容) 温度:26±1℃(夏季)22±1℃(冬期) 湿度:55±5% ケミカルフィルター付空調機 |
| 展示室① | 840㎡ | | |
| 展示室② | 700㎡ | 230㎡ (-) | 床:ビニル床シート 壁:調湿パネル 天井:調湿パネル 天井高さ:5m程度 2重壁設置 恒温恒湿空調 温度:22±1℃ 湿度:55±5% ケミカルフィルター付空調機 |
| 展示準備室 | | 130㎡ (-) | 床:天然木化粧複合フローリング 壁: 調湿パネル 天井:調湿パネル 天井高さ:5m程度 2重壁設置 恒温恒湿空調 温度:22±1℃ 湿度:55±5% ケミカルフィルター付空調機 |
| 借用資料保管庫(前室含) | | 80㎡ (-) | 床:ビニル床シート 壁:せつこうボードのうえ塗装 天井:ロックウール化粧吸音板 |
| 体験支援室1(1階) | 80㎡ | (-) | |
| 体験支援室2(1階) | 80㎡ | (-) | |
| 合計 | 2370㎡ | (420㎡) | |



■地下1階平面イメージ図 S=1/600

■地下1階 A-A' 断面イメージ図 S=1/600



■1階平面イメージ図 S=1/600

※現時点における検討案であり、今後の詳細検討や行政との協議結果を踏まえ、変更となる場合がある。

■展示室
我が国の歩みや公文書管理の意義を伝える展示を行う。
柱スパンを大きくすることで、展示レイアウトの自由度を高める計画とする。

■動線(地下1階)
大階段で地下1階へ降り、ホールに隣接するロッカーで荷物を預け、各展示室、シンボル展示スペースに入る。

■借用資料保管庫
他館から借用する重要文化財を含む貴重な展示資料を仮置きできる保管環境を整備する。前室、二重壁を設け、安定した温湿度環境を確保する。

■体験支援室
修復や企画展にかかわるワークショップ等が開催できるスペースとして整備する。
水が必要な体験が可能となるように、シンクなどを設置する。
間仕切を設け1室または2室として使用することが可能な設えとする。

■シンボル展示スペース
我が国の歩みをたどる上での象徴的な文書(日本国憲法、大日本帝国憲法、終戦の詔書等)の展示ができるよう、フレキシブルな空間とする。

各展示室は文書、写真、映像や音声等の多様な資料を駆使し、先端技術を活用した体験型の展示等実現できるよう、天井を高くし、フレキシブルな空間とする。

■展示室・準備室・保管庫等
5m程度の天井高さを確保。
温湿度を安定に保つために、二重壁内の空気層にも空調を行う。

■動線(1階)
来館者出入口よりエントランスホールを通り、大階段を通過して東側(皇居側)の風景を眺めながら地下1階にある各展示室へ向かう。
エントランスホールよりエレベーターを使って地下1階に降りることも可能である。
小学生等の団体に対応した階段幅やエレベーター規模とする。